

東急リバブル

古典文学へのあこがれ

千代倉歴史館
企画展

千代倉家には古典文学にちなんだ調度や写本が伝わり、代々の当主が大きな関心を寄せていたことがうかがえます。
今回はそれらに加え、三代当主下郷蝶羽や四代当主亀世が受けた二条家和歌の伝授資料、六代当主学海が和歌の師であった日野資枝から受けた学びに関する資料などを紹介します。

▲ 萩の玉川図 渡辺清画

▲ みそぎの図 住吉慶舟画 日野資枝讃

一すぢの流をきよみみそぎには
便ありける木々の下かげ

従一位資枝讃

▲ 二条家和歌相続巻(目録)
柅子伝授 下郷季雄(3代蝶羽)宛 正徳元年(1711)

利用案内

次回 展覧会予定

芭蕉遺愛の笈をめぐって

2026年11月19日(木)～2027年1月17日(日)
※ただし、12月14日(月)～1月6日(水)は休館

■ 開館日 ■

展覧会開催中の

木曜日から日曜日

(展覧会は年4回程度開催)

月	火	水	木	金	土	日
—	—	—	●	●	●	●

※その都度ホームページ等で
お知らせします。

■ 開館時間 ■

10:00～16:30

(入館は16:00まで)

■ 観覧料 ■

一般 500円

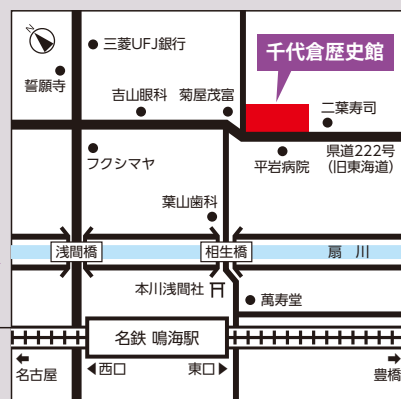
高大生 300円

小中生 100円

- 団体見学ご希望の方は2週間前までにご相談ください。
- ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。
- 駐車場はございません。

アクセス

名鉄鳴海駅東口から徒歩4分



千代倉歴史館

Chiyokura Memorial Museum at Narumi-stage, Tokaido

お問い合わせ等は
ホームページまで



〒458-0801 名古屋市長区鳴海町字相原町27